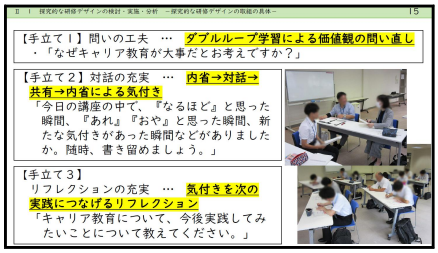
令和７年度
総合教育センターだより
第209号
令和８年２月20日発行
〒010-0101　潟上市天王字追分西29-76
TEL（018）873-7200（代表）
https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/15558

第40回秋田県教育研究発表会

多数の御参加ありがとうございました

去る２月６日（金）、当センターにおきまして、第40回秋田県教育研究発表会を開催いたしました。一部オンライン配信を取り入れた集合型で実施し、県内外から200名を超える教育関係者の皆様に御参加いただきました。当日は「郷土あきたの教育への提案」の発表会コンセプトの下、熱意あふれる研究発表と講演が行われました。

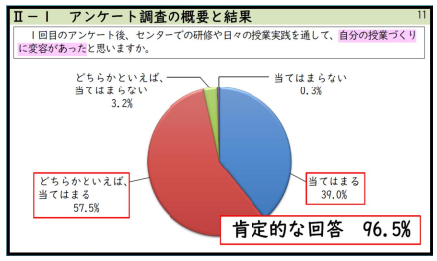
センター研究発表（３年計画・２年次）共通テーマ「新たな時代に対応した秋田の教育」



センター研究１

「新たな教師の学びの姿」の実現を目指した研修デザインの探究

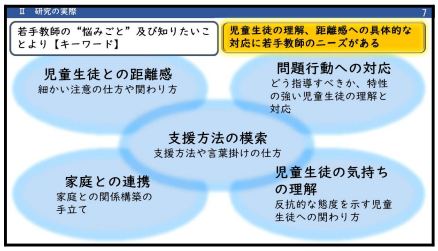
「新たな教師の学びの姿」の実現を目指した研修デザインを探究してきました。教師自身の「観（子ども観、学習観等）」を問い直すとともに、自らの実践を省察しながら、主体的に学び続ける姿の実現に向けた研修講座の手立てや参加者の学びの姿について発表しました。



センター研究２

一人一人の子どもを主語にした学びの実現に向けた授業改善

「一人一人の子どもを主語にした学び」の実現に向けて授業改善を図る教師を支援するための研究です。今年度は１年次で明らかになった教師の悩みや実践上の課題を、講座での講義や演習で支援し、その支援による教師の意識、授業の変容について発表しました。



センター研究３

ウェルビーイングな学校生活につながる若手教師と児童生徒とのよりよい関係づくりのために　～「先輩教師の技とコツブック」の作成と活用を通して～

教師と児童生徒とのよりよい関係づくりのために、今年度は「先輩教師の技とコツブック（試案）」の活用を若手教師に促しました。活用状況と内容の一層の充実に向けた取組について発表しました。

参加者の声

☆全ての研究に研修観の転換が感じられ、学びをどう日常の授業に生かすか、具体的に考えられる研究でした。学校での研究、研修に生かしていきたいです。

☆センター研究１を拝聴し、これからの研修の在り方について改めて考えることができました。一方的に与えられるものではなく、他者との対話を通して内省し、自分なりの気付きを得ることができる研修をデザインしていきたいと思います。

☆今年度、センターのＣ講座に参加していたので、このような意図があってのことだったのだなと実感を伴って研究の意義を感じることができました。これまでの研修以上にアクティブ・ラーニングになっていると感じました。

講　　演　　演題「不確実な未来を生き抜く子どもの教育とは」

講演講師　東京大学先端科学技術研究センター　シニアリサーチフェロー　中　邑　賢　龍　氏

不確実な未来に向かって、「一斉」「均質化」教育からの脱却と、ＩＣＴやＡＩをツールとする「矯正知能」を多様性の一つとして容認することの重要性が示されました。子どもたちがＩＣＴを活用し、仲間と協働しながら問題に立ち向かう「ＬＥＡＲＮプログラム」の様々な取組が動画で紹介され、参加者は多くの示唆を得ることができました。

参加者の声

☆キラキラした顔で学ぶ子どもの様子を見て、うらやましく思いました。講演中、クラスにいる問題行動を起こす生徒の顔がずっと浮かんでいました。枠に当てはめようと毎日必死で、困り感に寄り添えていなかったと反省しています。生徒の気持ちに寄り添い、クラスの中で過ごしやすい方法を一緒に考えていきたいと思いました。

☆目から鱗でした。全てを公教育で実行するのは難しいとは思いますが、印象的な学びとの出会いや、課題を子どものもつ解決力に任せて待つ姿勢など、普段の授業のヒントになりそうです。

口頭発表

教科等指導、特別支援教育、生徒指導、学校運営、就学前教育などの分野で、各学校等から22件の研究発表がありました。

発表後の交流では、活発な質疑応答が行われました。

参加者の声

☆学校経営や職員の力量形成に向けて、自校に生かせるヒントが数多くあり学びになったと同時に、自身の力量形成にも役立てていきたいと感じました。

☆どの発表も素晴らしいと思いました。特に質疑応答は、実際に取り組んだ方だからこそ話せる内容で、聞き応えがありました。だからこそ、もっとたくさんの方に参加していただき、質疑応答の時間が充実したものとなればと思いました。

☆実際の生成ＡＩやＤＸの活用事例や、その問題点の対応についての紹介が大変参考になりました。

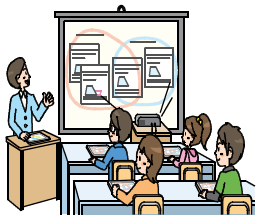
天王みどり学園　作業学習製品の販売

昼食・休憩の時間に、天王みどり学園の生徒たちが作業学習製品を販売しました。様々な木工品や布製品などが並び、多くの方が生徒たちの努力をたたえながら買い求めていました。

天王みどり学園の皆さん、ありがとうございました。

初任者研修講座終了～1年間の研修お疲れ様でした～

小・中学校は１月８日（木）、高等学校は１月６日（火）、特別支援学校は１月７日（水）に、初任者研修講座の最終期をオンラインにて実施しました。受講者のリフレクションシートには、これからの教育実践に向けて、意欲にあふれる記述が多く見られました。



リフレクションシートから

☆教師として、生徒の「なりたい自分」を叶えられるような存在でありたい。そのためにも日々の関わり方や授業づくりを振り返り、自分を成長させたいです。

☆これまでの初任者研修を通して、教師は専門性をもって授業や校務に取り組むだけでなく、自己の使命や目標を自覚し、常に学び続ける姿勢が大切であることを学びました。